

経済を回す人がワクチン接種 できる環境を整備せよ

都民ファーストの会中野区議団

渡辺 たけし



新宿駅、東京駅など交通便利性の高い場所に、新型コロナワクチン接種会場を作るとを、特別区長会から東京都に提言してはどうか。

区長

身近なところで、区民がワクチンを接種できる環境整備に注力していきたい。

新たな機能を備えた児童館に課題のある子どもの居場所を

先般の子ども文教委員会の新たな児童館に関する報告資料には、障害児など課題のある子どもへの対応についての

る事業等を検討したい。②身近な相談支援機能の強化のため、職員のより一層のスキルアップに取り組んでいく。

コミュニティスクールを見据えた学校運営の在り方を問う

①学校運営協議会のメンバーをどのように考えているか。②来年度から導入を希望する学校があれば、積極的に支援を始めるべきではないか。

教育長

①地域住民、保護者、PTA、学校管理職、学識経験者、企業団体など幅広い人材が候補とされている。

②検討会を立ち上げ、モデル校の指定を目指していく。

新型コロナウイルス感染症 対策を問う

立憲民主党・無所属議員団

ひやま 隆



新型コロナウイルスのワクチン接種について、区では想定する接種率67%のうち、今年の11月までに希望する全ての区民の接種が完了する見込みである。

一方で、ワクチン接種予約をめぐっては、予約開始当初から「予約の電話をかけてもつながらない」、「インターネット予約ができない」といった多くの苦情が寄せられた。ワクチン接種予約について、これまでの経過を踏まえ、区として検証し、改善していく必要があるのではないかと。

新型コロナウイルス自宅療養者への対応を問う

①第5波のピーク時に、中等症以上にもかかわらず、自宅療養となったケースの増加について、区の実態は。②第5波のピーク時において病院の受け入れ先が見つかりにくいという実態が明らかになった。区の緊急搬送困難事案の実態はどのようになっているのか。③軽症と診断されたにもかかわらず、無自覚に肺炎が進行し、急速に重症化するケースも確認されている。自宅療養者に対するフォロアップ体制は。④自宅療養者

への訪問診療やオンラインの健康観察に関して区の現状は。⑤軽症だが重症化するリスクの高い患者への抗体カクテル療法の実施の現状は。

区長 ①国の手引きに基づき、都の入院調整本部に調整を依頼するとともに、区としても病院選定を行っていたが、入院までに時間がかかり、自宅で一定期間療養する方がいた。②重症の場合は救急要請し、医療機関へ入院できるように調整してきたが、入院先が決まるまでに10時間から12時間を要した事例があった。③東京都自宅療養者フォロアップセンターでは、基礎疾患のない65歳未満の陽性者の健康観察を行うとともに、医療相談対応を行い、必要に応じて電話診療や往診を行っている。④区で健康観察を行っている自宅療養者については、

新型コロナウイルス感染症の 今後の対策を問う

自由民主党議員団

若林 しげお



えており、骨格予算は考えていない。スポーツ振興を図れ

令和4年度予算編成を問う

①構造改革実行プログラムの成果が見える資料を示すべくでは。②4年前の予算編成において、他の会派が骨格予算を編成すべきと、議案に反対した。令和4年度予算はどう考えているのか。

区長

①令和4年度予算の中で、構造改革関連の予算を明示する。②新たな基本計画を踏まえ、必要な区民サービスを提供していきたいと考

え、接種を受けやすい体制を構築したい。②国や都の方針等を踏まえ適切に対応する。③他自治体の取り組みに関して情報収集を行うなど、施設等の確保を検討していく。

中野区独自の女性活躍地域 就労支援モデルを構築せよ

公明党議員団

久保 りか



①官民連携による自治体DXと地域テレワーカー育成を視野に入れた、女性向けのIT関連人材育成、転職と区内産業とのマッチング等の仕組みを構築してはどうか。②IT女子を応援する講座を、産業振興センターで開催してはどうか。③国が策定するひとり親自立促進パッケージでは、6カ月以上の訓練を通常必要とする民間資格の取得の場合も新たに給付対象とすることに見直され、デジタル分野等の資格や講座が対象に加えられる。給付金や助成金を積極的に活用すべきでは。

区医師会を通じ、電話診療や往診を行い、重症度に応じて入院調整をしている。⑤都が対応可能な医療機関のリストを準備しており、診断した医療機関や発熱相談センターへの相談を通じ、対象者に対応している。

外国人支援を問う

①地域において外国人材と連携を図れる仕組みを構築すべきでは。②区独自の相談窓口の設置や、行政書士会など専門家による無料の外国人向け相談会の実施を検討してはどうか。③国の一員として様々な活動に参加し、活躍できる場を創出する取り組みを検討したい。④総合的な相談機能の在り方について今後引き続き検討していく。また行政書士会等と連携し、来年度以降無料相談会を実施できるか検討していきたい。

区長 ①先進事例等も参考に検討したい。②IT人材育成に向けた事業実施を検討したい。③対応を進めている。

災害への備えを講じよ

①区独自で新耐震基準に対しても補助制度を拡充し、耐震化を推進すべきでは。②まちづくりの精度を上げるため、4級基準点、補助基準点の整備を進めていくべきでは。

区長

①国や都から考え方が示された段階で検討する。②事業を円滑に進めるために必要な4級相当の基準点を整備していく。

教育長

①整備を行い教育支援での活用を検討している。②専門家の意見をもらい、不登校児童・生徒に向けた区独自の学習教材の提供や授業配信などを検討していく。③子どもたちの学習や活動の場所としての活用を検討していきたい。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。

また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局
(電話03-3228-5585)

